



「志」大野中だより

令和5年2月15日(水)

文責:校長 瀬口 勇治

3年生は、私立高校入試と公立高校特色化選抜・推薦入試を終え、公立高校の一般入試に向けてラストスパートをかける時期となりました。高等学校の入試制度も年ごとに変化があり、受験生としては学校の選択などで悩むこともあったかと思いますが、3年生全員がしっかりと進路選択に向けて取り組む姿が見られています。

1年生・2年生も来年度の大野中学校をより良くするために、生徒総会を3月に実施し、4月からの学校生活の充実を目指して、生徒会役員を中心に取組を始めています。

また、大野中では、インフルエンザの流行は見られませんが、市内の中学校では、インフルエンザによる学級閉鎖も出ているようです。新型コロナやインフルエンザの感染対策と併せて、寒暖の差が激しい時期でもありますので、体調管理をしっかりと行い、日々の学校生活の充実を図ってください。

2月の「大野城市のランチ」は、大野中の2年生が考案したメニューが登場しています

2月1日(水)・8日(水)・13(月)・17(金)・28(火)は、大野中の2年生が考案した「大野中メニュー」が提供されています。すでに3回のメニューが提供されましたが、どのメニューもとっても美味しかったです。残り2回のメニューも楽しみです。



2月11日は『建国記念の日』でした。由来や意味を知っていますか？

《由来》 建国記念の日は、「紀元節」と呼ばれる昔の祝日に由来していると言われています。

明治時代、日本の建国を祝う日として紀元節(きげんせつ)がありました。初代天皇とされる神武天皇が即位した日が、紀元前660年の2月11日だったことから定められたようです。そして、1873年から第二次世界大戦後の1948年まで祭日として人々に親しまれていました。

しかし、戦後の日本を占領していたGHQ軍の意向により、紀元節が廃止されることになりました。その後、国民の間で紀元節を復活させようという動きが高まり、建国を記念するための日が設けられました。その際に、「紀元節」から「建国記念の日」へと名称が変わったと伝えられています。

このようなことから、1966年に国民の祝日として制定され、翌年から適用されるようになりました。

《意味》 内閣府の「国民の祝日について」によると、建国記念の日は「建国をしのび、国を愛する心を養う」と説明されています。つまり、日本という国ができたことに思いをはせて、国を大切に思う気持ちを育む日と言い換えることができるでしょう。

《記念の日と記念日》 「建国記念の日」と間違えて呼ばれているのが、「建国記念日」。なぜ、「建国記念日」ではなく「建国記念の日」なのでしょう。

先ほど説明したように、建国記念の日は、日本書紀に記載があった神武天皇の即位を祝う日(紀元節)が名称を変化させたものとされています。しかし、建国記念の日を制定するにあたり、「神武天皇が実在するかも定かではなく、日本という国の正確な起源がわからないのに、記念日をつくるのはどうか」という意見が専門家からあがったようです。そこで、「日本が建国されたことを祝う日」として建国記念の日という名前が付けられたと言われています。ちなみに建国記念日という名称は、日本が建国された日として誤って認識されてしまわないように、使うことを控えたようです。

主な行事予定

- 2/16(木) 2月定期考査 1日目
- 2/17(金) 2月定期考査 2日目
- 2/22(水) 第4回学校運営協議会
- 3/ 3(金) 3年生教室ワックスがけ
- 3/ 4(土) 新入生制服等販売
- 3/ 7(火) 公立高校一般入試
- 3/ 8(水) 公立個性重視の特別試験
- 3/ 9(木) 3年生同窓会入会式、修了式
- 3/10(金) 第76回卒業証書授与式

第48回九州アンサンブルコンテスト 見事『金賞』

クラリネット三重奏のメンバー(吹奏楽部2年生 山本隼大さん、佐藤深玖さん、西嶋凛颯さん)が、県大会を勝ち上がり、九州大会(2月11日(土))へ出場しました。

那覇文化芸術劇場なはーと(沖縄県)を会場に行われたコンテストで素敵な演奏を行うことができ、見事に金賞となりました。全国大会は上位2校のみと制限があるため、今回は金賞ながら惜しくも進出は果たせませんでした。大きな自信となり、今後さらに活躍してくれるものと期待します。

おめでとうございます。



